

道路を横断するときには…



手をあげて「合図」



止まった車に会釈で「感謝」



横断歩道を渡る



最後にお礼



交通事故の現状

道路を横断するときはキケンがいっぱいです。歩行者は道路を横断するときに、手をあげて事故のリスクを

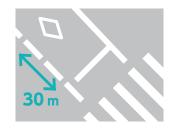
減らしましょう。 最後にドライ バーさんへの感 謝も忘れずに!

どうして手をあげたり 感謝が必要なの?

手をあげることで、ドライバーが 横断する人の存在に気がつきやすく なります。また、感謝を示すことで、 ドライバーに優しい心が生まれ、歩 行者を保護する意識が高まります。



知ってますか?路面の ◊ マーク



道路に標示されている◇マークはその先に横断歩道があることを示しています。横断歩道は歩行者優先です。歩行者が渡っている又は渡ろうとしている時は必ず停止しましょう。

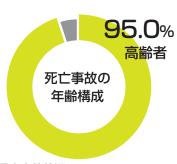
横断中の事故に注意

歩行者の死亡事故のうち60.6%が道路横断中に発生しています。



高齢者の事故が多発

道路横断中の死亡事故では、 高齢者の事故が多いです。



出典:令和3年中の県内事故状況